

大阪府
日本遺産のまち **太子町**

Welcome to Taishi town

人と自然と歴史が交流し
未来へつなぐ和のまち“たいし”



住民とともにつくった移動手段の**カタチ**

～ SASAE 愛 太子の取り組み ～

令和2年度 ええまちプロジェクト大交流会 移動支援

令和3年2月27日

太子町第1層生活支援コーディネーター
太子町社会福祉協議会 貝長 誉之

住民主体の地域づくりの協議体「SASAE 愛 太子」 設立までの経過

H28.6～

地域づくりからの 支え合い勉強会

- 町会・自治会を中心に開催
- 37回、約700名が参加

H28.12～H29.3

地域づくりからの 支え合い研究会

- 研究会開催（全3回）

H29.4

「SASAE 愛 太子」 の設立

「SASAE 愛 太子」協議体の誕生

平成29年度4月（2017年）

1. 第1層生活支援コーディネーターを配置
社会福祉協議会へ委託
2. 生活支援体制整備事業「協議体」を設置
事務局は高齢介護課



ロゴは、SASAE 愛 太子に参加する
大学生とその友人が作成

ブドウとミカンが
ポイント

SASAE 愛 太子 平成29年度 開催状況

- 概ね 2 カ月に 1 回開催



7/7 第2回の様子

全体協議	
第1回 (4/28)	• 勉強会や研究会で話し合った 4 大テーマ 「集いの場」「移動手段」「買い物支援」 「町会・自治会の活性化」を目標に設定
第2回 (7/7)	• 「移動手段」の課題解決を当面の活動目標に設定 • 「移動・外出支援」円卓会議のメンバー選出 • 住民 2 人が新たに参加
第3回 (8/25)	• 円卓会議での検討内容の報告 • 先行自治体の視察・セミナー参加者募集
第4回 (10/28)	• <u>大阪ええまちプロジェクト「1DAYチャレンジ」</u> <u>Facebookページの立ち上げ支援</u> • 「情報発信を考える」円卓会議のメンバー選出
第5回 (1/30)	• 「移動・外出支援」円卓会議からの進捗報告 • 「情報発信を考える」円卓会議からの進捗報告 • 住民その他3名が新たに参加
第6回 (3/15)	• 活動の振り返り • 円卓会議から成果報告 • SASAE 愛 太子のライブ中継を実施

Point



SASAE
愛
太子

「SASAE 愛 太子」の構成

意欲のある住民

地域づくりからの
支え合い勉強会

交流サロン実施者

地域の交流サロン

行政・社協はじめ
社会福祉法人

地域包括ケア
システム検討会議

ボランティア団体・
老人クラブ・PTAなど

地域包括
支援センター

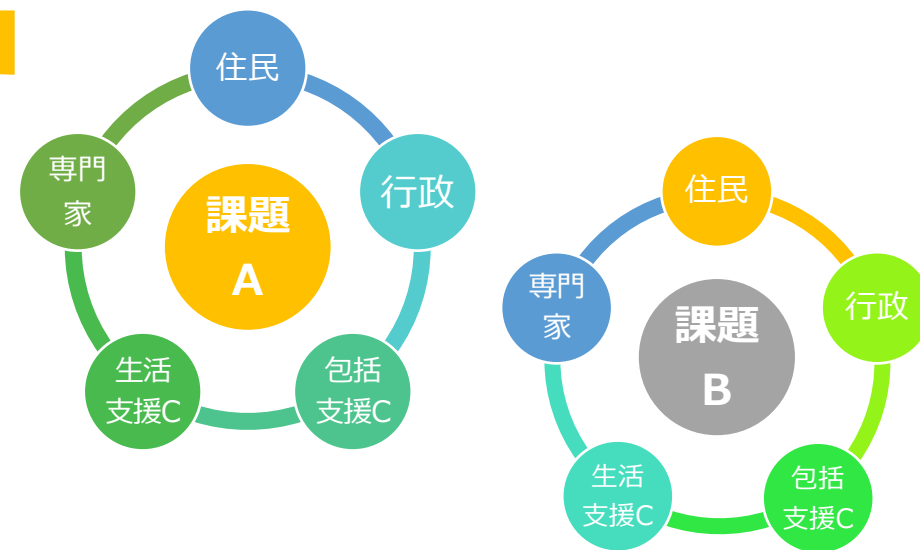
地域ケア会議

意欲のある職員

Facebook上の集いの場など

第1層生活支援コーディネーター

円卓会議のイメージ



SASAE 愛 太子の外郭に、生活支援の様々な課題ごとに専門的な検討会議「円卓会議」を設置。

共通の課題を抱えるSASAE 愛 太子のメンバーを中心に、外部有識者や関係部署の職員によって構成。

短期目標を設定し、目標達成後に解散。

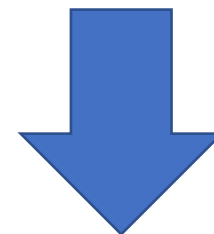
移動
外出

7月26日

第1回「移動・外出支援を考える円卓会議」 ～訪問型サービスDの研究～

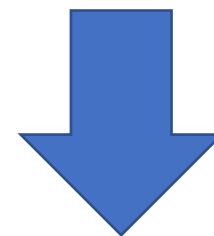


移動ニーズの再把握



移動を通じてしたい
「目的」はなにか？

活動が継続するよう総合事業で
バックアップする仕組み(補助金)



集い、通いの場
+
移動・外出支援

モデル事業の実施
住民主体の新たなサービスの創出

ステップ1（H29.7～8）

- 課題・ニーズの再調査
- フォーラムへの参加
- 先行事例視察

ステップ2（H29.8～9）

- 事故対応等の検討
- モデル事業実施団体候補の絞り込み
- 補助対象経費の検討

ステップ3（H29.10）

- **モデル事業実施要綱、補助金要綱検討・制定**
(H29.11.1施行)

ステップ4 (H29.11～)

- モデル事業開始



H29.10
チェックリストの事前実施



H29.11
ケアマネジメントC
・ケアマネジメントCを実施



H29.11.2～
移送前後の支援実施
・主な行き先…
病院、駅、福祉センター

H29.12
補助金の
交付申請兼
実績報告、
交付決定兼
交付確定

**モデル事業で
細部を検証**



モデル事業の実施協力団体…「桜草クラブ」の概要



週に1回、交流サロン（集いの場）を実施

会員は、自治会区域を中心とする住民12名（うち10名は65歳以上）

運転ボランティアは女性3名。（典型的な大阪のオバチャンだと自覚）

元々、助け合い活動で病院等への送迎を実施

※本人らの許可の下、愛をこめて「オバチャン」と表現しています

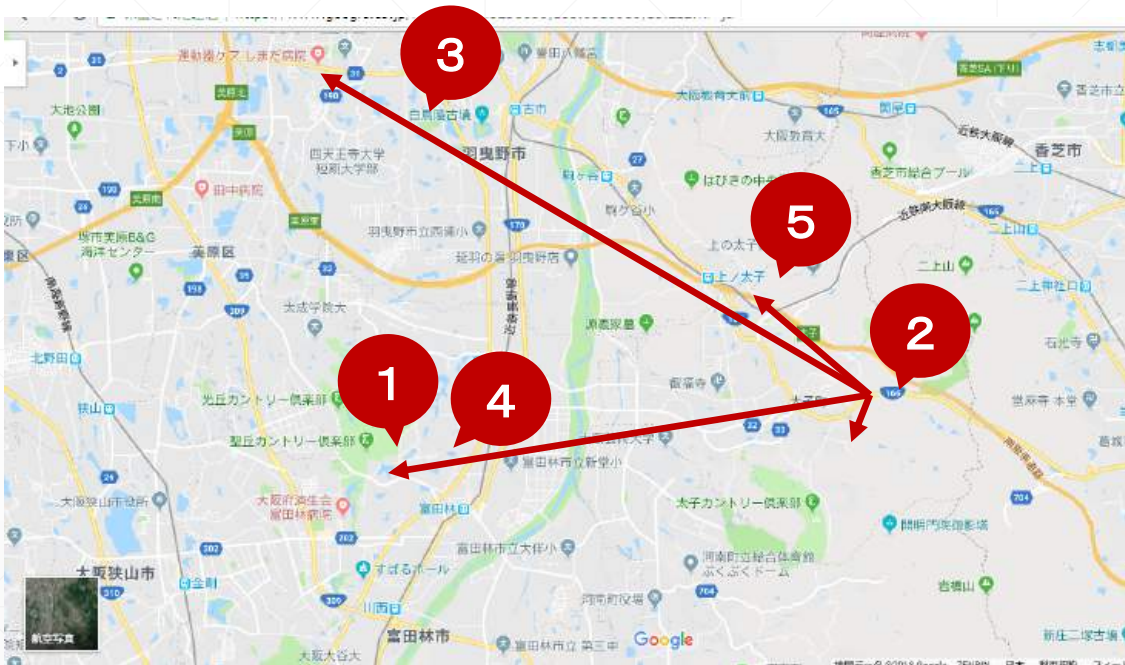
H29.11月 3名を対象に支援活動を実施



利用者	性別	年齢	要支援 認定	行き先	支援回数 (乗車)	支援回数 (降車)	合計	補助金 交付額
Aさん	女	82	事業 対象者	交流サロン、PL病院、 島田病院、上ノ太子駅	8	8	16	4,800円
Bさん	女	79	事業 対象者	交流サロン、PL病院、 福祉センター、太子温泉	7	7	14	4,200円
Cさん	女	82	事業 対象者	交流サロン、上ノ太子駅 福祉センター	5	5	10	3,000円
合 計					20	20	40	12,000円

H29.11月の支援実績（Aさんの場合）

ケア
プラン



生活の目標

- ✓ 元気で、足や骨の痛みがなくなり、自分の足で歩けることを維持したい

目標達成のために、取り組むこと

- ✓ 桜草クラブに上ノ太子駅まで送迎してもらい、島田病院のリハビリを続ける
- ✓ ぐんぐんトレーニングを自宅でも続ける
- ✓ にぼし、チーズ、牛乳をこれからも積極的に摂取する
- ✓ 福祉センター（3回/週 火・木・金）の利用を続けたい

- ① 11/2 PL病院（富田林市 7.8km）往復
- ② 11/6 交流センター（太子町 0.95km）往復
- ③ 11/7 島田病院（羽曳野市、9.8km）往復
- ④ 11/10 PL病院（富田林市 7.8km）片道
- ⑤ 11/22 上ノ太子駅（羽曳野市、2.0km）片道

H29.11月の支援実績（Bさんの場合）

ケア
プラン



生活の目標

- ✓ P L 病院の受診（内科1/2ヵ月）（外科1/月）（眼科1/半年）にきちんと行きたい

目標達成のために、取り組むこと

- ✓ P L 病院までの送迎を桜草クラブにお願い（予約）する
- ✓ お薬（6種類）を忘れず、確実に服用する
- ✓ 体力づくり、疾病予防のため、ぐんぐんトレーニングに参加する

- ① 11/6 交流センター（太子町 0.95km）往復
- ② 11/14 福祉センター（太子町 1.7km）往復
- ③ 11/18 P L 病院（富田林市 7.8km）往復
- ④ 11/19 上ノ太子駅（羽曳野市、2.0km）片道

H29.11月の支援実績（Cさんの場合）

ケア
プラン



生活の目標

- ✓ 耳鼻科の定期受診を確実にいきたい

目標達成のために、取り組むこと

- ✓ 受診日の送迎を家族や桜草クラブにお願い（予約）する
- ✓ 自分で行ける時は、電車やバスの時刻を調べて行ってみる
- ✓ 病院まで行って帰ってこられるだけの体力づくりのために、毎週ぐんぐんトレーニングに参加する

- ① 11/6 交流センター（太子町、0.95km）往復
- ② 11/9 上ノ太子駅（羽曳野市、2.0km）片道
- ③ 11/14 福祉センター（太子町 1.7km）往復

課題

- そもそも、事務が苦手 (T_T)

円卓会議での検討

- 補助金交付要綱もできるだけシンプルに、わかりやすく！
- 料金設定も、シンプルでわかりやすく！

解決策

- 補助金の制定にあたり、申請書類や添付書類をできるだけ簡素化
- 料金は、時間単位の一律料金に設定

見えてきた課題と解決策 1

大阪のオバチャン達は、「事務が苦手や！」と堂々と言い切ります。

その①



※本人らの許可の下、愛をこめて「オバチャン」と表現しています

課題

- 継続的に人材を確保できない(T_T)

円卓会議での検討

- 自動車総合保険やボランティア保険に加入し、安心して活動できる環境を整えるべき
- 高齢者を移送するのに必要な知識や技術を習得を後押しすることも必要
- 謝礼についてあらかじめ明確しておくことも必要

解決策

- 訪問型サービスD事業補助金で、間接的経費を補助
- 生活支援体制整備事業において「運転協力者講習会」を実施し、担い手を確保・養成
- 謝礼の金額をあらかじめ明確にしておく

見えてきた課題と解決策 2

実は、大阪のオバチャン達でも、仲間集めには苦勞しています。



※本人らの許可の下、愛をこめて「オバチャン」と表現しています

課題

- ・ 訪問型サービスD事業補助金だけでは採算がとれない(T_T)
- ・ 料金設定の仕方がわからない(T_T)

円卓会議での検討

- ・ 料金設定も含めたサービス全体の設定を練り直すべき
- ・ オバちゃんでもわかる明朗会計にすべき！

解決策

- ・ 訪問型サービスD+「生活支援との一体型」サービスをセッに、全体としてシンプルな会計に見直し

見えてきた課題と解決策 3

大阪のオバちゃん達は、忙しい。
とにかく、「わかりやすさ」が大切。

その③



- ・生活支援との一体型

類型



- ・自治会区域を中心とする住民

対象者



- ・買い物、通院等の付き添い
- ・車による送迎も他の付き添いサービスと同じ料金

サービス



- ・10分100円
（車による送迎の有無に関わらず）
- ・ガソリン代・駐車場代は実費負担

料金設定



- ・付き添いボランティアに時間に応じ謝礼
- ・訪問型サービスD事業補助金（1往復1,200円）

謝礼・補助金



- ・安全運転者講習の受講支援など町がバックアップ
- ・地域づくりからの支え合い勉強会など、担い手の発掘

人員確保・育成



私たちにも
できた！

太子町版 地域づくりからの 「移動・外出支援モデル」

「わからんわ〜」、「おぼえられへんわ〜」を連発する大阪のオバチャンでも、「これやったらできるわ〜」と言った移動・外出支援のモデル

※本人らの許可の下、愛をこめて「オバチャン」と表現しています

移動・外出支援の類型

☆介護・家事身辺援助等のサービスと一体型

介護や家事身辺援助等の有償サービスが提供されていて、そのサービスの中に車両を使った送迎も含まれている形態。有償の運送に該当しないため、道路運送法上の許可や登録は不要。

太子町における住民活動で実施する活動は、すべて国土交通省近畿運輸局
大阪運輸支局運輸部門に確認済

(例 3) 家事・身辺援助サービスの一環として送迎をする場合

家事・身辺援助の提供が中心となるサービスにおいて、そのサービスの一環として輸送サービスを提供し、運送の対価を求めない場合

家事や身辺援助が中心となるサービスにおいて、車両による送迎を行い、運送の対価を求めない場合や、家事や身辺援助が中心となるサービスを実施するなかで、結果的に送迎のみのサービスが提供されたとしても、あくまでサービス全体では家事や身辺援助が中心となるサービスが提供されている場合は、許可・登録は不要です。たとえば、買い物の付き添いをした場合に、車に乗ってスーパーへ行っても歩いてスーパーに行っても料金が同じであれば、許可・登録は不要です。

車に乗ってスーパーに行った場合はプラス100 円という料金体系になっていたり、付き添い20分200 円、送迎10 分200円など、送迎固有の対価を受け取るような場合は、運送の対価が特定されますので、許可・登録が必要となります。

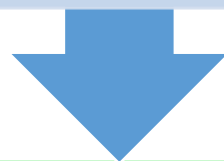
料金が同じなので OK	買い物支援(送迎つき)	30 分 300 円
	買い物支援	30 分 300 円
料金が違うので NG	買い物支援(送迎つき)	30 分 350 円
	買い物支援	30 分 300 円





もともとある活動

町会自治会活動、**サロン活動**、体操、シルバー人材 等



生活支援活動

困りごとをたすけあう活動、互助活動、有償ボランティア 等



家事・身辺援助サービスの一環として送迎活動

生活支援活動で車両を使った送迎を提供する活動



平成30年2月28日～3月1日 国土交通省認定運転協力者 講習会を実施

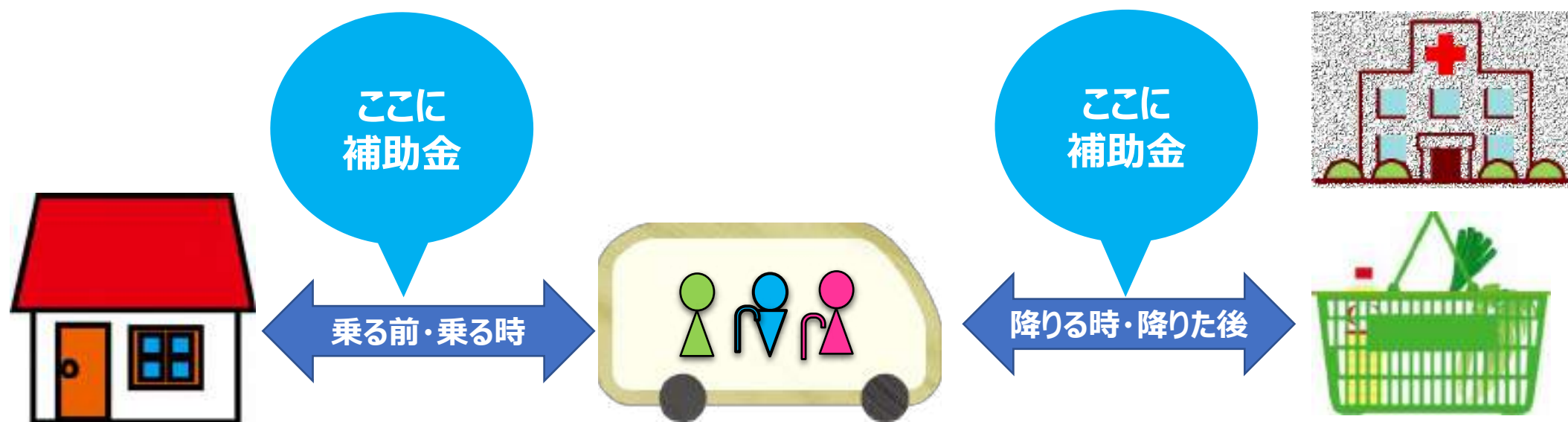


実績	
平成29年度	20名
平成30年度	8名
令和 元年度	16名

太子町高齢者生きがい活動促進事業で担い手養成



太子町『訪問型サービスD』事業補助金とは…



【対象者】 要支援 1・2、事業対象者（ケアプランチェックリストの該当者）

【実施団体】 生活支援コーディネーターを配置する団体（交流サロン実施団体など）

【補助額】 利用者 1 人につき 乗車前 または 降車後 の付き添い等の支援 1 回当たり 300円。

➡ 往復1,200円（300円×（乗車 2 回+降車 2 回））

※概ね週 2 回程度

既存の事業に「+D」



交流サロン（一般介護予防事業）+訪問型サービスD



福祉センター買い物バス（ワゴン）ー+訪問型サービスD



登録不要の移動・外出支援+訪問型サービスD



通所型サービスC+訪問型サービスD



交流サロン（一般介護予防事業）+訪問型サービスD

登録不要の移動・外出支援+訪問型サービスD

週1回開催の集いの場（通いの場）である交流サロンへの送迎。

登録不要の移動・外出支援として



平成28年7月から社会福祉 協議会の社会貢献活動

住み慣れたマチで安心して暮らす基本

“衣” “食” “住”

福祉センターの指定管理者として、住民サービスの向上のため、送迎用バスの空き時間を活用し「買い物バス」を運行

令和2年2月末まで 44回実施
一回平均25名が参加

令和2年6月からはワゴン車に代替し、
買い物ワゴンとして運行中!!



通所型サービスC＋訪問型サービスD

11月以降、毎月、運用についての打ち合わせ。4月以降通所型サービスCになる「いきいきトレーニング」の送迎ボランティアをそのままスライド。今後、後進の育成も担う。

問題点と課題の整理

- ・使用車両について
- ・実施母体について
- ・事故対応や保険について
- ・報酬について

通所型サービスC+訪問型サービスD

町公用車 10人乗と軽四輪



平成30年4月24日より稼働

全国移動ネットの調査及び創出支援による把握事例
総合事業活用の有無と道路運送法の類型 2020年12月

道路運送法の類型	許可・登録不要			登録	許可
総合事業の類型	がリソ代実費・有料道路・ 駐車料のみ	サロン送迎 (自家輸送)	家事援助または付き添いと の一体型		
訪問型サービスB			松戸市 吉見町 天童市 八王子市 花巻市 萩市 小城市		
訪問型サービスD (ケース1)	米原市 大網白里市 柏崎市		黒滝村 流山市 大阪太子町 柏崎市 小野市 山形市 駒ヶ根市 滋賀県日野町	取手市 島根県美郷町 若桜町 橋本市 御代田町 白老町	さつま町
訪問型サービスD (ケース2)	鶴岡市 桑名市 伊勢市	秦野市 網走市 長沼町 飯綱町 加東市 防府市 大阪太子町 葉山町 函南町 藤枝市 浜松市 吉田町		和光市	川島町
一般介護予防事業 ※ケアマネジメント不要	神栖市 高根沢町 吉備中央町	国東市			
総合事業活用なし	富田林市 みやき町 横浜市港北区 等	岡山市南区 川崎市麻生区 等	川越市 千葉市緑区 等	(多数)	(多数)

※太子町は、実施主体によってサロン送迎と家事身辺援助等サービス一体型に分かれる
 ※総合事業活用例は、実施要綱のみによらず、実施されている取り組みに基づいて分類

資料提供：全国移動サービスネットワーク

住民主体のサービスに太子町社協も動く 2020年7月

町内 8ヶ所の交流サロンを起点として「買い物」に行ける仕組み



福祉センター行
ワゴンの空き時間
を活用！

参加者はの最高齢
は91歳!!

右端の男性は、
店員ではなく、
高齢介護課長!!!

住民主体のサービスに太子町も動く 2020年10月

マイカーボランティアでの不安が解消するよう公用車を2台購入し貸出しする仕組み



10月15日
にお披露目式！

マイカーでは…。事
故の時に…といった
不安を払拭!!

生活支援体制整
備協議体のロゴも
さりげなく!!!

これからの
いちばんの
こまごごと

ご清聴 ありがとうございます

東京2020
オリンピック聖火リレーが
太子町にやってきます！

2021
4/15



太子町観光・まちづくり協会WEBサイト

<http://www.taishi-kankou.jp>

いってみよってみ太子町

検索



大阪府 太子町
公式マスコットキャラクター
たいしくん

